

(特非) VERSTA

ジュサラ椰子 (*Euterpe edulis*) を主作目とした アグロフォレストリーの小農普及によるブラジル大西洋 沿岸林保全促進事業

イベントの 延べ参加者数	298 人
イベント参加者 の満足度	90%
活動の全体目標 に対する達成度	95%



2015 年プロジェクト会議後集合写真

◆成果と工夫したポイント

- 成果** 本年度の活動により、モデル園場がセテバラス市内リオプレット村からハッポーザ村に拡大し、ジュサラ椰子 AF 栽培による持続可能な小農家経営の重要性について、同村在住小農家の関心と理解が深まった。
- 工夫** ジュサラ椰子 AF モデル園場面積を拡大するとともに、フォローアップ指導回数を増やし栽培法の普及を図った。

課 題

- ・大西洋沿岸林は、違法伐採により危機的状况にある。
- ・持続的農法であるアグリフォレストリー (AF) の普及。
- ・在来種ジュサラ椰子 AF 栽培の普及と付加価値の向上。

活動内容

- 1: ジュサラ椰子共同プロジェクト推進委員会+技術交流会 (参加者 48 名)。
- 2: AF モデル園場の設置 8 農家 1.9ha。
- 3: ジュサラ椰子 AF 栽培技術確立のためのフォローアップ指導 8 回。
- 4: ジュサラ椰子 AF 普及啓発のためのサンパウロ州政府森林院主催大西洋沿岸林フルーツセミナー参加 (参加者 200 名)、及びハッポーザ村普及啓発セミナー開催 (参加者 50 名)。



ジュサラ椰子育成状況 (2 年生)

今後の課題

- ・ジュサラ椰子 AF 栽培モデル園場の普及拡大。
- ・ジュサラ椰子 AF 栽培技術マニュアルによる AF 栽培技術の共有化。
- ・ジュサラ椰子 AF 果実加工モデルプラント導入による高付加価値化と農家収入の安定化。